

日本放射線安全管理学会 第14回学術大会 体験記

山崎 信哉
Yamasaki Shinya

1. はじめに

日本放射線安全管理学会第14回学術大会は、平成27年12月2日(水)～4日(金)の3日間にわたり、筑波大学内の大学会館において開催されました。筑波大学アイソトープ環境動態研究センターの副センター長の末木啓介教授が本大会の大会長を務められました。筆者も同センター及び末木教授の研究室に所属しており、今回は学術大会の事務局員として学術大会の運営に参加、勉強の機会をいただきました。筆者は学術大会中、会計やアルバイトの学生たちと講演会場の外で大会運営をしていた事情があり、学術大会の講演を聴く機会を多く得ることができませんでした。このため、本来「モニタリングポスト」欄では学術大会の講演内容について言及すべきところが、表面的な大会報告かつ間接的な内容となることを先にお詫び申し上げます。

2. 学術大会の概要

本大会の参加者は3日間合わせて227名に上りました。初日は、一般公開シンポジウムから始まり、「福島原発事故後の放射性物質汚染による現状と問題点」という議題で講演が行われました。事前に30名を超える方から登録があり、学術大会参加者も加えて盛況のうちに終わりました(写真1)。原発事故から4年以上たちましたが、環境動態に加え健康影響など、いまだに関心が高く研究を続けていかなければならない課題であることを再認識しました。その



写真1 講演会場内の様子

後2会場に分かれて一般口頭発表が18件行われました。2日目の午前中には一般口頭発表12件に加えポスター発表49件がありました。昼には企業3社によるランチョンセミナーが企画され100人を超える参加があり盛況のうちに終了しました。その後パネルディスカッションが行われ、松田尚樹学会長の下「現地活動から見た原子力災害からの復興と創生」について討論が行われました。引き続き、J-PARCにおける安全管理の取組みについて特別講演が設けられました。その後、口頭発表が15件行われ18時過ぎまで活発な議論が交わされていました。最終日は口頭発表6件が行われた後、実行委員会による廃止措置のセッションが設けられ、廃止措置の測定マニュアルの改訂に関する専門委員会の活動報告、及び、筑波大加速器の廃止措置計画に関する現状について、さらに福島第

一原発の廃止措置に関する現状と課題について特別講演が設けられました。会の最後には学会賞の受賞講演があり、徳島大学の入倉美奈子先生が講演されました。また本大会の発表6件に対して発表賞が進呈されました。これらの受賞者に限らず、放射線管理や学術的に先進性のある話題や放射線に関するアウトリーチ活動など、多様な分野にまたがる興味深い講演ばかりでした。

3. 懇親会

2日目の講演終了後、TXつくば駅近くのホテルで懇親会が催されました(写真2)。今回は学生を含め150人近い参加者が交流を深めました。学会参加者の6割強であり大盛況のうちに終わったようです。懇親会では、余興としてガマの油売りの口上(ガマの油は江戸時代に端を発する筑波山の名物とのことで、その口上は伝統芸能とされているそうです)を筑波大学病院の横田浩先生が披露されました。その後、つくば市で活動されている方々による和太鼓も披露されました。会場の外まで響き渡る迫力のあるパフォーマンスで参加者の方々も楽しんでおられるようでした。途中では、懇親会出席者が太鼓を叩く参加形式となり、学生やベテランの先生方など様々な方が飛び入りして楽しんでおられました。参加された皆さん意外と太鼓がうまかったのが印象的でした。これらの模様は大会ホームページに掲載される予定ですので是非ご覧ください(<http://www.2015tsukuba.jrsm.jp/index.html>)。

4. 最後に

管理学会に参加するのは初めてでしたが、企



写真2 懇親会会場の様子

業の方々、病院関係の方や放射線管理区域の管理者の方々など、筆者が普段参加している学会とは参加者の顔ぶれが違う印象を受けました。参加者の幅が広いこともあり、多角的な議題が取り上げられ質疑応答も盛況のうちに終わったと思われます。筆者も時間が許せば拝聴したい発表が多数あったため、来年度の大会には参加者として関与しようと思ひ発表の準備を進めている次第です。本稿では発表内容に触れることができませんでしたが、読者の皆様には是非本年度の発表プログラムを参照いただき、来年岡山市で開催予定の第15回学術大会への参加を検討していただければ幸いです。

最後に筆者が慣れない業務で悪戦苦闘する中、学会運営をサポートしてくれたバイトの学生たち、要所での確かなアドバイスをいただいた実行委員会の先生方、そして拙文を最後までご高覧いただいた読者の皆様にお礼申し上げます。

(筑波大学数理物質系化学域)